

# Application for Participation

## Associated Schools Project (ASP)

### for Promoting International Education

「伝統を受け継ぎ、自然に親しみ、未来へつなげよう 東陽中」  
～伝統のソーラン踊りと和太鼓の継承，地域の環境保全と融和～

## Outline of the way the Project(s) will be implemented in the institution

(please use extra sheets if necessary)

### 1. Description of the Project (プロジェクトの概説)

本校の隣には、道一本はさんで利兵池を中心とした公園が整備されている。東には弓張山地、その麓には東海の尾瀬と呼ばれる葦毛湿原があり、自然豊かな地域である。その豊かな自然を活用した教育活動を実践してきた。具体的には、生徒会が中心となって利兵池の美化活動を毎年実施したり、エコキャップ、アルミ缶回収等の活動を委員会が中心となって行ったりしている。また、生徒は、受け継いできた自然と同様に、和太鼓の演奏、ソーラン踊りを大切な文化と捉え、先輩から後輩に継承している。このような生徒の活動を進めることで持続可能な社会づくりの担い手を育む教育（ESD）を推進しようと考えた。

そこで、ESDについて、全職員による研修会を行い、学習と共通理解を深めてきた。さらに、これまでの教育課程を見直しを行い、社会・理科・生徒会(委員会)活動・学校行事・総合的な学習の時間を中心に「自然環境学習」，「歴史・文化・伝統に関する学習」を取り入れたESDカレンダーを作成し、教育活動を展開している。

このような活動を継続していくことで、将来にわたって先輩から受け継がれてきたすばらしい文化の継承と、自分たちが住む地域のよさに気づき、誇りと愛着をもてる生徒を育てていきたい。

### 2. Objectives of the Project (プロジェクトの目的)

本校では、ESDを「自然と文化」の観点から、自分たちが住む校区の自然や伝統、人のつながりについての学習を深め、持続可能な社会づくりの担い手を育む教育であると捉えている。そして、その担い手に必要な資質・能力の基礎的な部分を築き伸ばしていくことを目的と考えている。

そのために、本校では、以下の4つの活動で次のような目標を掲げる。

#### (1) 自然・環境を考える活動

校区の自然に触れることで、生命や自然を尊重する心を育て、自然と人とが共生できる環境づくりに積極的に関わろうとする態度を養う。

- ・利兵池およびその周辺の美化活動
- ・校区発見・・・葦毛湿原散策
- ・利兵池の水中微生物調べ
- ・生徒会主催エコキャップ収集、緑の羽根募金活動、530登校

#### (2) 地域の施設に関わる人々に触れる活動

人権にかかわる活動をとおして、一人一人が互いに違いを認め、尊重しあい、差別や偏見のない地域社会づくりをすすめるための基礎的資質を養う。

- ・福祉施設体験活動
- ・赤岩荘、岩崎学園に訪問・・・ソーラン踊り披露、ふれあい活動

(3) 地域に伝わる文化・歴史に触れる活動

地域の歴史や文化財、伝統を知ること、郷土を愛し、自分とは異なる文化や歴史に立脚する人々との共存・共栄を図る心を育む。

- ・地域のクラブである東陽太鼓のみなさんとの合同演奏・・・多米納涼祭、校区運動会
- ・校区発見・・・春日神社、民族資料収蔵室、赤岩寺

(4) 行事等を関連づけた活動

生徒、保護者、教員、地域住民が一体となって成果を発表する機会をもつことで、地域の誇りや愛着心を育み、人とのかかわり、つながりを重視していく姿勢を養う。

- ・学校祭（体育祭、文化祭）における保護者とともに踊る全校ソーラン踊り
- ・あいさつ運動、近隣小中合同避難訓練、授業参観

### 3. Execution (プロジェクトの実施)

東陽中校区は、農業を中心に発達してきた。そのため、豊作祈願、和太鼓といった風習や文化が、歴史をもつ寺社や葦毛湿原に代表される豊かな自然とともに受け継がれてきた。一方、校区の区画整理事業が進捗したこと、市内最大の団地が存在するため、住民の転出入も多くなった。とりわけ近年は、外国人の転出入が顕著になり、本校の外国人生徒数も80名を越す状況になっている。そのため、新しい住民とお互いの理解を深め、地域に伝わる歴史や文化を守り、さらに、よりすばらしく発展させていくことが不可欠である。この目標の実現のための基礎づくりを行うには、中学校という時期は最適であると考え。そこで、教科の学習内容、地域学習や学校行事等を関連付けた活動を取り組むために、次のようなESDカレンダーを作成し、ESDを「自然と伝統」の観点から学習を深めていく。

教科領域	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
社会	日本の資源・エネ②					環境問題②					地球社会と私たち③	
理科	利兵池観察①	葦毛湿原散策①								自然環境と人間③	科学技術・エネ資源③	
道徳	自然愛①			自然愛①			郷土愛①②	郷土愛③	国際理解②	郷土愛①自然愛②	郷土愛②	
総合		校区発見①		現代社会を知る③	現代社会を知る①③	現代社会を知る①③	現代社会を知る①	福祉体験教室①		福祉交流体験①		
行事						学校祭					新入生説明会①	ソーラン引継式(全)
生徒会委員会	利兵池美化(全)	530登校(全) 緑の羽根募金(全)		切手コンクール(全)	施設交流(有)	エコキャップコン(全)	施設交流(有)	530登校(全) 赤い羽根募金(全)	ベルマークコン(全)			
その他	授業参観(全)	合同避難訓練(全)	豊橋・学校のいのちの日		多米納涼祭ソーラン(有)		豊橋まつりソーラン(有)	授業参観(全)				

①は、1年 ②は、2年 ③は、3年 (全)は、全校、全学年 (有)は、有志

(1) 自然・環境を考える活動

左写真は、朝倉川育水フォーラム主催の朝倉川清掃活動を受けて行っている、本校に隣接する利兵池の530運動。右写真は、朝の登校時にビニル袋片手にごみ拾いをしながら行う530登校。



(2) 地域の施設に関わる人々に触れる活動

岩崎学園（社会福祉法人）の園遊会に生徒会執行部が中心となって参加。



(3) 地域に伝わる文化・歴史に触れる活動

1年生が5月に行う校区探検。左写真は、龍岩院探検。右写真は、移転した小学校の旧校舎を利用した古多米資料館。



(4) 行事等を関連づけた活動

左写真は、体育祭のフィナーレをかざる、全校生徒、保護者で行うソーラン踊り。

右写真は、後輩に伝統を引き継ぐ、引き継ぎ式の和太鼓演奏。



#### 4. Type of materials to be used (使用する教材)

「最新 理科便覧 愛知県版」 浜島書店  
「理科の世界」 1年 3年 大日本図書  
「新しい社会 地理」 「新しい社会 公民」 東京書籍  
「新しい公民」 浜島書店  
「校区のあゆみ 多米」 編集 多米校区総代会 多米校区史編集委員会  
発行 豊橋総代会  
「豊橋の自然発見～自然探検への道しるべ～」 「豊橋の自然発見」 編集委員会  
「豊橋の史跡と文化財」 編集 豊橋市美術博物館 発行 豊橋市教育委員会  
「出会い湿原 ふれあい野鳥」 著者 皿井信 発行 豊橋文化協会  
「東三河の歴史」 編修責任 滝川元雄 発行 郷土出版社  
「とよおか旅」 豊橋市立豊岡中学校

#### 5. Is there any type of evaluation to examine the effects of the project on students' comprehension and attitudes? (プロジェクトに対する生徒の理解と姿勢の評価方法)

生徒の理解と姿勢の評価は、以下のようにして行う。

- ・生徒の様々な活動への取り組みの成果を事後のまとめや感想、発表から把握する。
- ・学校評議員を通じた地域からの評価や、PTA委員からの感想、年間2回の全保護者を対象にしたアンケート調査等から把握する。

上記の評価を基に生徒の実態や地域の特色にそったカリキュラムになるように、今年度の実践を基にESDカレンダーの見直しを行い、地域学習に関する具体的な活動内容の改善を図る。

*On behalf of my institution, I apply for participation in the UNESCO Associated Schools Project and give the assurance that this institution will make an active contribution to the Project, as outlined above, for a minimum period of two years. At the end of every year, I shall submit a report of the Project to the ASP National Co-ordinator of my country.*

(本学校を代表して、ユネスコASPの参加申請をし、少なくとも2年間以上は上記概要にそってASPに貢献する活動を行うことを確約します。また、毎年ASPコーディネーター(※日本の場合は日本ユネスコ国内委員会)に活動のレポートを提出します。)

---

校長

---

5/Feb./2014

Date (日付)

---

豊橋市立東陽中学校

---

Principal's name (校長名 (※直筆))

Position, (校長)

Institution's name (学校名)